

# 関節外治療

## PRP療法

慢性疾患に対する治療法として、近年の治療医学の進歩に伴い、ステロイド剤を使用しない、PRP治療とは、特殊な精製キットを使用し、血小板濃度を高く濃縮した、自己多血小板血漿（PRP）を患部に注射する療法です。

当院ではPRP作製にMycell社PRP作製キット（Kaylight Ltd, Ramat-Hasharon, Israel）を用いております。

この治療により、肘内側・外側上顆炎、膝蓋腱炎、アキレス腱炎などの腱附着部症や腱炎、難治性（慢性化した）・重症の肉離れ、筋断裂、腱・靭帯損傷などの、いわゆる“古傷”を治す確率を高めることができます。

この治療法は、海外では、すでに10年以上の実績があり、スポーツ選手を中心に行われております。

### 【治療の流れ】

具体的な手順は以下の通りです。

1. 採血します（20ml）
2. 遠心分離機にかけ血漿を抽出
3. 最後にその血漿を患部に注入します。

### 【料金】

1部位30000円（税込）

採血時と患部への注入時には、強くはないですが疼痛を伴います。

また、PRP注入後2週間ほどは炎症により疼痛が持続する場合がありますが、組織治癒のために炎症は必要な過程ですので、心配はありません。

